

1. 件名：福島第一原子力発電所で発生する HIC スラリーの低温固化に関する研究開発に係る視察の実施

2. 日時：令和5年8月29日（火）13時50分～16時20分

3. 場所：一般財団法人電力中央研究所 我孫子地区

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、松田室長補佐、元嶋専門職

技術基盤グループ 放射線・廃棄物研究部門

青木主任技術研究調査官、佐藤副主任技術研究調査官

一般財団法人電力中央研究所 サステナブル研究本部

構造・耐震工学研究部門 担当2名

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当2名

株式会社三菱総合研究所 セーフティ&インダストリー本部

廃炉・汚染水対策事業事務局 担当1名

5. 要旨

(1) 電力中央研究所から、経済産業省補助事業廃炉・汚染水対策事業費補助金「固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発（スラリーの低温固化処理に関する研究開発）」で行っている HIC スラリーの低温固化に関する試験について説明があった。原子力規制庁は、試験の内容について確認し、固化に関する技術的課題及び今後の見通しについて議論を行った。

(2) 電力中央研究所において、模擬 HIC スラリーに関するセメント固化試験（中規模及び実規模）及び AAM 固化試験（中規模及び実規模）を視察した。

6. その他

資料：一般財団法人電力中央研究所 令和2年度開始 2021～2022 年度経済産業省補助事業廃炉・汚染水対策事業費補助金「固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発（スラリーの低温固化処理に関する研究開発）」